

徳島文理大学（3） 理解しにくい子を理解するために

1 目的
心情が分かりにくい少年、表現力の乏しい少年、行動化の激しい少年等にどう対応してゆべきかを学ぶ。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目15－⑩教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
○素養「C 社会性・コミュニケーション力」「F 危機管理能力」
○特別な配慮・支援「A 個に応じた指導・支援力」「B チームによる実践」

2 主催

徳島文理大学、徳島県教育委員会

3 期日

令和8年7月31日（金）

4 会場

徳島文理大学 徳島キャンパス 9号館 8階 ゼミ室1

5 対象者

- (1) 職種 教職員
- (2) 校種 小・中・高・中等・特
- (3) 定員 30名

6 内容

- (1) 少年理解に関する講義
- (2) 少年理解に関する実習（ロールプレイングを含む）
- (3) 少年理解に関する質疑応答

7 講師

徳島文理大学 人間生活学部 心理学科 教授 青木 宏
教授 福本 浩行

8 日程

9:30～9:50 受付（9号館 8階 ゼミ室1）

9:50～10:00 開会、イントロダクション

10:00～12:00 講義「少年を理解するために」

内容 少年理解に関する講義

講師 教授 福本 浩行

12:00～13:00 昼食

13:00～14:50 実習「コミュニケーションは楽じゃない」

内容 ロールプレイング等を用いて様々なコミュニケーションの在り方、隘路等を体験する。

15:00～15:50 質疑応答「少年を理解する上で困っていること」

内容 少年理解に関する様々な問題について話し合う。

講師 教授 青木 宏、教授 福本 浩行

15:50～16:00 リフレクション、閉会

9 準備物

筆記用具

10 その他

(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届（PDF形式）をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和8年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。

【送付先】〔教諭、栄養教諭、学校栄養職員〕

総合教育センター教職員研修課
kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

※県立学校は、学習系端末（外部メール）から提出してください。

〔養護教諭〕

体育健康安全課

taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信

時に使用）

taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（上記以外に使用）

〔幼稚園教諭、保育教諭〕

義務教育課

gimukyoku_1@g.tokushima-ec.ed.jp

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園は、所管の市町教育委員会又は児童福祉担当部局へもメールに添付して提出してください。

(2) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域（徳島文理大学の場合は「徳島市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(3) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。

(4) 研修にふさわしい服装で参加してください。

(5) 昼食は、近辺でとるか、各自で御用意ください。

(6) 徳島文理大学の駐車場は利用できません。近辺の民間の駐車場等を御利用ください。

(7) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 指導主事 新久保 諭 088-672-6419

部外秘